

町の家計簿を報告します

令和元年度の神崎町一般会計と特別会計、企業会計の決算が9月定例議会で認定されました。皆さんが納めた税金や、国・県からのお金がどれだけ町に入り、どのように使われたかを知っていただくために、ここでお知らせします。

一般会計の決算は、前年度と比較すると、歳入・歳出共に増加となり、決算収支についても黒字決算となりました。

令和元年度は、役場庁舎及びわくわく西の城体育館の耐震補強工事や町道神宿松崎線及び毛成堀籠線の測量設計業務など、投資的事業を中心に実施しました。

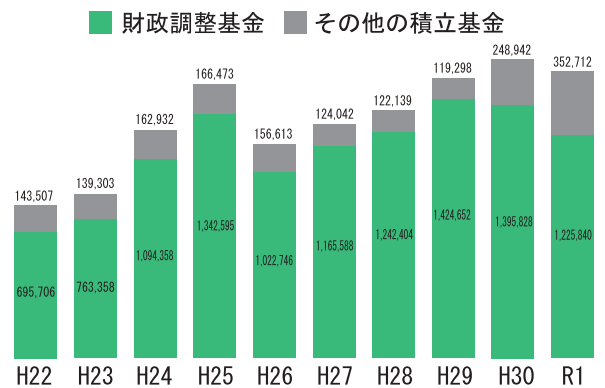
今後も、「発酵の里・健康笑顔のまち こうざき」の実現に向けた町づくりを進めていくために、より安定した財政基盤の確立を目指して、さらに効率的な行財政運営に努めていきます。

一般会計

歳入総額は、29億1,837万9千円（前年度比4.6%増）、歳出総額は、27億561万5千円（前年度比2.6%増）で、歳入から歳出を差し引き、さらに翌年度への繰越財源を差し引いた実質収支額は、1億7,833万9千円となりました。

また、町の貯金である財政調整基金は、1億6,998万8千円を取り崩し、年度末の残高は12億2,584万円（前年度比12.2%減）となりました。

一般会計に係る基金の推移



令和元年に実施した主な事業

- 役場庁舎耐震改修事業 5,443万円
- わくわく西の城体育館耐震改修事業 3,408万円
- 町道神宿松崎線整備事業（測量調査業務） 1,826万円
- 町道毛成堀籠線整備事業（設計業務） 1,122万円



町税の内訳

| | |
|-----------|-------------------|
| 軽自動車税 | 19,980千円 (2.7%) |
| 町たばこ税 | 49,558千円 (6.8%) |
| 固定資産税 | 303,475千円 (41.5%) |
| 法人町民税 | 76,253千円 (10.4%) |
| 個人町民税 | 281,754千円 (38.6%) |
| 総額 | 7億3102万円 |